年　　月　　日提出

　　　　　　　　　　　　　　新　規

理工総研　「プロジェクト研究」　　　　　　　　　　　　計画書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　継続（　　期目）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題(邦文) |  |
|  〃 (英文) |  |
| 略称研究課題(17文字以内) |  | 研究分野 | Biology・EnvironmentScience・Technology・Inter |
| 研 究 代 表 者 | 所 属 |  | 資 格 |  | 氏 名 |  (　　歳) |
| 研究期間 | 　年 月 ～ 年 月 ［ 3年間まで］※定年退職以降は研究代表者として活動不可。後任者へ引継ぎが決まっている場合は、後任者名を研究代表者欄に併記し、それぞれが研究代表者を務める期間を本欄に記載すること。 |
| 研究室利用期間（希望する場合） | 　　　　　　　年 月　 　～ 　年 月　［ 　 年間］※研究期間内 |
|  | ［研究期間内に、何をどこまで明らかにしようとするのか。　　　　　　　　　　 また、その意義・価値を含めながら焦点を絞り、具体的に記入してください。］※理工総研HPで公開**※PJ研究室利用料等の財源に科研費を含む場合、科研費の採択課題と合致していること** |
|  |
|  | ［研究目的を達成するための研究計画・方法に関して、年度ごとの目標設定を含めて、具体的に記入してください。］ |
|  |
|  | ［当該分野におけるプロジェクト研究計画の特色、独創性等について、具体的に記入してください。］ |
|  |

※記入にあたっては、別紙「[理工学術院総合研究所「ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ研究」計画書　記入要領](http://www.rise.sci.waseda.ac.jp/word/b01_youryo.docx)」をご参照ください。

 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 1/7

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏 名 | 所属機関・部局・職名 | 研究分担(ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ実施計画に対する分担事項) |
|  | (研究代表者) |  |  |
| 研究組織研究代表者・研究分担者 | (研究分担者) | （本学に資格がある者（申請中含む）に限る） |  |
| 研究員の受入 | ［上記研究分担者のうち、理工学術院総合研究所を本属とする研究員について、下の表に氏名・新規か継続・合計受入れ人数を記載ください。３名以上の場合には、行を増やしてください。※新規の場合は別途、人事申請が必要です。 |
| 受　入　れ　資　格（本属が理工学術院総合研究所の研究員）　【常　勤　扱　い（上級研究員・主任研究員・次席研究員）】①氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）②氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）③氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）合計　　名【非　常　勤　扱　い（客員上級研究員・客員主任研究員・客員次席研究員）】①氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）②氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）③氏名　　　　　　　　　　資格　　　　　　　　　　　　新規（　　）　継続（　　）（どちらかに○を記入）合計　　名 |
| 利 用 研 究 室　（該当キャンパスに○を記入し希望ユニット数を具体的に記入。継続希望者は現在利用中の研究室番号も記入） | [ ]研究室を利用しない[ ]西早稲田ｷｬﾝﾊﾟｽ(55,63,66号館)[ ]喜久井町ｷｬﾝﾊﾟｽ (41-1～5号館)研究室が利用できない場合の取扱い[ ]部屋なしPJとして申請する[ ]申請を取り下げる | 【新規希望】・（　　　　　）ユニット【継続希望】・（　　　　　）ユニット⇒研究室番号（　　　　　　　　　　　　　）＊合計1.5ユニット以上希望する場合は理由⇒ |

ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 2/7

別紙にまとめたうえで提出でも可

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 研 究 代 表 者・分 担 者 氏 名 | 著書名・発表論文名・作品名・特許名等 | 発行(発表)年※西暦で記入 | 発行誌名･巻 号 |
| 研究業績過去３年以内の主な著書・論文・作品・特許などを研究者ごとに記入してください |  |  |  |  |

ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 3/7 (その )

**予　算　計　画**

**（予算執行管理は研究代表者の責任において行ってください。万が一支出超過が生じた場合は研究代表者の責任において補填していただきます）**

単位：千円

|  |
| --- |
|  **予 算 計 画** （収入計画・支出計画について、年度ごとに収支が一致するように記入してください。） |
|   **収 入 計 画**PJ研究室を1.0U以上利用する場合の収入計画規模の目安は20,000千円/年です。（0.5Uの場合10,000千円） |
| 項 目 ＼ 年　度 | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 項 目 合 計 |
| １．特別勘定（民間企業からの受託・共同研究費） |  |  |  |  |
| ２．指定寄付 |  |  |  |  |
| ３．公的研究費  |  |  |  |  |
| ４．その他（ ） |  |  |  |  |
| 年 度 合 計（計画書7ページ「研究資金受入予定表」の合計金額と一致すること） |  |  |  |  |
| 特記事項（ある場合のみご記載ください） |
|  |
|   **支 出 計 画**  |
| 項 目 ＼ 年 度 | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 項 目 合 計 |
| １．Ｏ．Ｈ．徴収額（受入額×20％　公的研究費の場合には個別に計上） |  |  |  |  |
| ２．PJ研究室利用料 (原則、55・66号館：1.0U 240万円/年、63号館：1.0U 183.6万円/年、喜久井町：1.0U 200万円/年、PJ研究参加費：30万円/年) **注1・注2参照** |  |  |  |  |
| ３．研究員等人件費 |  |  |  |  |
| ４．設備備品費 |  |  |  |  |
| ５．その他研究費 |  |  |  |  |
| 年 度 合 計 |  |  |  |  |
| PJ研究室利用料・PJ研究参加費の支出予算について具体的に記載してください。箇所　：事業略称：　　　　事業/研究課題名　（事業/研究課題番号）：金額【例】理工総研：特勘研究：●●（株）・●●に関する研究（B2R50XXXXXXX）：2,400千円**PJ研究室利用料・PJ研究参加費の支出予算は、原則として理工総研で受け入れた特別勘定（民間企業からの受託・共同研究費）、指定寄付、委託元が認めた公的研究費、本学で受け入れた科研費、外部資金に由来する研究教育推進経費に限ります。****注1　科研費と他の予算を合算する場合、利用期間等により切り分けた金額としてください。****注2　PJ研究室利用料をお支払いの場合は、PJ研究参加費は免除になります（PJ研究室を利用されない場合は、PJ研究参加費（30万円/年）をお支払いいただきます）。** |

ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 4/7

|  |  |
| --- | --- |
| 利 用 装 置 | [ＰＪ研究室で利用する予定の装置について、その品名・規格を記入してください。５５号館Ｓ棟・６６号館は、研究室の仕様上（荷重負担が少なく、危険物を伴わず、設備的負担の少ない居室利用研究室として設計されているため）、大型の装置・設備、薬品、ガスボンベ等の搬入はできません。 |
| 品　　名 | 規　　格 |
|  |  |
| 連　絡　員 | [大学院生もしくは教員・研究員（専任・非常勤は問わない）・秘書の方で、施設管理(粗大ゴミ・備品搬入など)や事務局からの各種問い合わせ（構成員の確認・不明物等の調査）の窓口として連絡員（正･副１名づつ）を記入してください。] |
| 〃　(正) | 氏名 |  | 資 格 |  | 連絡先 | TEL（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 〃　(副) | 氏名 |  | 資 格 |  | 連絡先 | TEL（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 研究成果の発表方法 | [本学や理工総研のイメージ向上のために成果をどのように還元･反映していくのか、成果の社会的意義等に触れて具体的な発表方法を記入してください。] |
|  |
| 理工総研への要望事項 | [記入内容に制限はありませんので、自由に記入してください。] |
|  |
| 研究遂行上のリスク | 理工総研に報告しておくべきリスクがある場合は、その内容と対応策を記載してください。 |
|  |

ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 5/7

【理工総研における研究業績リスト】 現在展開中のプロジェクト研究等とほぼ同じ構成の研究グループが、2期目または3期目として、継続してプロジェクト研究を申請する場合には本書式を記入してください。審査の際に、1期目または2期目のプロジェクト研究としての業績を評価対象といたします。

　なお、提出がない場合には、審査の過程で考慮せざるを得ない状況になりますのでご留意ください。

**※「理工総研における研究業績リスト」とは、学外発表論文、叢書およびテクニカルレポート等において、下記(1)、(2)のいずれかの形式で示した研究業績のことをいいます。**

（記入例）

 (1)著者の所属に理工総研を明記したもの

 「論文名」：○○○○○関する研究

 「著者名」：早稲田太郎（早稲田大学創造理工学部・理工総研）

 (2)論文等の脚注あるいは謝辞の中でその旨を明記したもの

 本研究成果の一部は理工総研プロジェクト研究「○○○○○」の一環として行われたものである。

１．現在展開中のプロジェクト研究

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課題番号 | 研　究　課　題　名 | 研　究　期　間 | ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ申請者名 |
|  |  | 年　月～ 　年　月 |  |

２．理工総研における研究業績リスト　**上記※に該当する研究業績のみしてください**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 研究代表者･分担者氏名 | 著書名・発表論文名・作品名・特許名等 | 発行(発表)年※西暦で記入 | 発行誌名･巻号 |
| 研究業績上記条件を満たす著書・論文・作品・特許などを研究者ごとに記入してください |  |  |  |  |

複数頁にわたる場合は、複写してご利用ください。　　　　　　ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 6/7 (その )

（3年分）

＊契約成立済もしくは内定している研究等については、受入証明（契約書等）のご提出を依頼させていただく場合があります。

　種別：特勘=[民間企業からの受託研究費], 公的=[公的機関からの受託・共同研究費],寄付=[指定寄付金（助成含む）], 他＝[科研費・研究教育推進経費等]

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　別 | 企　業　名　等 | 金額[千円] | 研　究　題　目 | 期　　間 | 契約研究者 | 契約状況 | 入金予定時期 | 受入証明の有無 | 備　　考 |
| □特勘 □公的□寄付 □他  |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
| □特勘 □公的□寄付 □他 |  |  |  | 　　　年　　月　～　　年　　月　 |  | □継続中　□打合中□内定　　□成立済 | 　　年　　月頃 | □有□無 |  |
|  | 合　計　金　額　 |  | ［千円］ |  |  |  |  |  |  |

**※4ページの収入計画の3年合計額と上記合計金額が一致すること**

※複数ページにわたる場合は、複写してご利用下さい。

ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ7/7 研究資金（その　　）